

教育目標

- 自らよく考え 創意工夫する子
- 豊かな心を持ち 助け合える子
- 心身ともに健康で 根気強い子



新浅香山だより

堺市立新浅香山小学校
 令和2年 9月1日
<http://www.sakai.ed.jp/shinasakayama-e/>

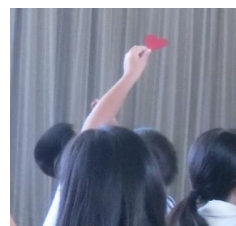


「いのち」のお話

校長 所川 理恵

暑さはいえ、朝夕は幾分過ごしやすくなりました。熱中症の指標においても、ずっと「運動禁止」でしたが、「嚴重注意」が増えていますので、休憩や水分補給に注意しながら、外遊びや体育を始めています。

さて、毎年5年生に助産師さんや保健師さんからお話していただく「『いのち』のお話」を8月25日に実施しました。この授業は、生命の誕生について知ることと共に、どの命もみんな素敵で、大切な存在なんだと知り、自分を含め周りの人も大切にす人になってほしいという願いで行っています。今年も、有名な方がコロナで亡くなったり、自ら命を絶つ方がいたことで、改めて命に対して考える風潮があり、SNSなどに軽々しく「死ね」などの言葉を書くことを認めない世論ができてつあります。一番大事なものは、守っていける世の中であってほしいと願うばかりです。例年は該当学年の保護者の皆様にもお声掛けをしていますが、申し訳ありませんが、今年は控えさせていただきました。子どもたちの感想を紹介させていただきますので、ご家族での会話の参考にしてください。



【ハートのしかけカード】

目に見える受精卵の初めの大きさを知るための仕掛け。ハートの真ん中に0.1ミリの穴をあけています。光に向けるとそこだけ光が射します。

【感想】

- ・ぼくは、赤ちゃんはかしこいと思いました。なぜかという自分で工夫して生まれてくるからです。危ない状態でもがんばって生まれてくるからです。この学習が終わって自分がここにいることをほこりに思います。
- ・この5年生の教室にいる全員は、もしかしたら生まれてこなかったかもしれないと思うと、本当に奇跡的だなと思いました。「命」というものは、とても大事だということを学びました。今日のことをふりかえるとお母さんに感謝の気持ちをとても伝えたいと思いました。
- ・私は、生まれた時から心臓に穴があいてしまっていたので、どんなふうに助産師さんが助けているのかが知れて、将来の勉強ができました。
- ・赤ちゃんがいろいろな工夫をして生まれてくることを知って、生命の力ってすごいなと改めて思いました。中には死んでしまうような赤ちゃんもいる中で無事に生まれたことは、すごい奇跡だと思いました。
- ・私はこれまで、赤ちゃんを生むのがいたそうでいやだと思っていたけれど、今日の話聞いて赤ちゃんをもらうことがとても大切だと分かりました。本当にありがとうございました。



日	曜	行事
1	火	マイスタ開始
2	水	委員会活動 1年色覚検査
3	木	
4	金	
5	土	PTA実行委員会
6	日	
7	月	内科検診2・4・6年13:15～ 体育大会練習開始
8	火	学習参観2・3校時 (30分休憩5年臨海6年修学旅行説明会)
9	水	
10	木	学校徴収金9月分再引落し 眼科検診13:30～
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	学校安全の日 安全点検
16	水	耳鼻科検診10:00～
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
23	水	児童係打ち合わせ 臨時朝礼石拾い
24	木	
25	金	全体練習
26	土	
27	日	
28	月	学校徴収金10月分引落し 全体練習
29	火	心臓検診1年
30	水	児童係打合せ②

お知らせ

- 参観 9月 8日 (火)
- 体育大会 10月 3日 (土)
- 土曜参観 中止
- 個人懇談会 12月2日 (水)・3日 (木)・4日 (金)